

令和7年8月18日

## 事業報告

講座名	第3回「明日にきらめけ！維新アカデミー事業」 講師：貴島孝雄様（山口東京理科大学 教授）
日時・場所	令和7年8月17日（日）13:30～16:00 YMfg 維新セミナーパーク103研修室
参加者数	14名 (光市1名、周南市1名、山口市5名、防府市2名、 宇部市3名、山陽小野田市1名、下関市1名) 学年別 (小3:3名、小4:2名、小5:2名、 小6:2名、中1:3名、中3:2名)

### 1 概要

本事業は、県内の小中学生（小3から中3）を対象として、下記を目的とし、8月17日（日）に実施した。

<目的>

県内の専門的分野で活躍している憧れの大人との協働的な学びにより、ふるさと山口への誇りと愛着を高めるとともに、子どもたちの目指す目標に向けて志を高め、自らのキャリアを構築する力を育成する。

#### (1) 講話 (13:35～14:10)

講師の貴島孝雄先生がスポーツカーの開発責任者であった頃の話の中で、一台の車を完成させるまでにどれだけの人が関わり、どれだけの労力をかけているかという、大変興味深い話があった。また、車社会がもたらす社会的な課題を地球規模で話され、小中学生にとっても環境問題などを考える貴重な機会となつた。さらに、未来のモビリティについても、映像資料を使って大変わかりやすく解説され、近い将来訪れるであろう未来社会について具体的に想像することができたようである。



#### (2) ワークショップ (14:20～15:45)

「未来のモビリティを創造してみよう」と題したワークショップでは、最初はなかなかアイデアが浮かばない様子が見られたが、講師の先生の助言などにより次第に手が進むようになり、グループの中で意見を交換したり、アイデアを共有したりすることができるようになった。車に興味がある児童生徒が参加しているため、かなり専門的な内容を講師に直接聞く場面も見られた。また、事前アンケートで寄せられた講師への質問に、一つひとつ丁寧に答える時間もとっていただき、事前に質問した児童生徒にとって有益な時間となつた。



(3) 振り返り（事後アンケートより抜粋）

- ・車を作る時も想像力がないと車を作ることができないことを知りました。（小4）
- ・今回の講座ありがとうございました。いつの時代から車社会が始まったのか教えていただきました。また、マツダのこれまでの歴史や様々な言葉の意味や仕組みなどを、一つずつ丁寧に教えてくださいましたので、自分の知識が増えました。ありがとうございました。（中1）
- ・この講演を聞いて学ぶことがいくつもありました。現在の技術は自分が思っていた以上に進んでいることを知りました。（中3）